化学変化と質量の比 酸化物から求める（8問）　版Iの答え

※ 酸化物を「5」とみて、金属は 4/5（マグネシウムは 3/5）、酸素は 1/5（マグネシウムは 2/5）です。

---

(1) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 10.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

＝ 4.2 g

(2) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 28.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

＝ 11.4 g

(3) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 29 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

＝ 17.4 g

(4) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 9.5 g にふくまれる

酸素は何 g か。

＝ 1.9 g

(5) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 2 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

＝ 1.2 g

(6) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 7.5 g をつくるには、

銅は何 g 必要か。

＝ 6 g

(7) マグネシウムと、マグネシウムと結びつく酸素の質量の比を マグネシウム：酸素＝3：2 とする。

酸化マグネシウム 6 g をつくるには、

マグネシウムは何 g 必要か。

＝ 3.6 g

(8) 銅と、銅と結びつく酸素の質量の比を 銅：酸素＝4：1 とする。

酸化銅 11 g にふくまれる

酸素は何 g か。

＝ 2.2 g